

物理学におけるジェンダーギャップの現状と 対策・物理教育の役割



<開催日時>

令和5年 **1月11日** (水) 13:00~17:00

<会場> 日本学術会議講堂

東京都港区六本木7-22-34

(Zoomによるオンライン配信も行います)

参加費無料 (どなたでもご参加いただけます)

申込方法

参加を希望される方は、1月9日(月)までに下記URLまたは右のQRコードにより事前申し込みをお願いします。(※オンライン参加で登録いただいた方には、接続方法を追ってご連絡いたします。)

<https://forms.office.com/r/mftQT0xwFp>



～プログラム～

開会挨拶 13:00~

梶田隆章 (日本学術会議会長、東京大学宇宙線研究所)

趣旨説明 **岡 真** (日本学術会議連携会員、日本原子力研究開発機構)

第1セッション 13:10~14:30

物理におけるジェンダーギャップの現状と日本学術会議の取組み

野尻美保子 (日本学術会議会員、高エネルギー加速器研究機構)

Providing more equitable and effective physics education

Carl Wieman (Stanford University、オンライン講演)

物理におけるジェンダーギャップの現状・物理教育の視点で

新永浩子 (日本学術会議連携会員、鹿児島大学)

休憩 (14:30~14:40)

第2セッション 14:40~15:50

教育分野における男女共同参画推進の取組み (仮)

安里賀奈子 (文部科学省 総合教育政策局)

中等理科教育におけるジェンダーギャップの現状

稲田結美 (日本体育大学)

物理学会及び大学におけるジェンダーギャップ解消の試み

田島節子 (日本学術会議連携会員、日本物理学会会長)

休憩 (15:50~16:00)

パネル討論 16:00~16:55

閉会挨拶 **笹尾真実子** (日本学術会議連携会員)

お問い合わせ先：香川大学 笠研究室 TEL 087-832-1457 E-Mail persympo(at)gmail.com (at)を@に変換してください。

※ 新型コロナウイルス感染症の状況次第では、延期・中止・開催方法の変更等の措置をとる場合もあります。また、感染拡大予防ガイドライン等に基づく適切な感染防止策を講じます。(参加者には、マスクの着用など、感染拡大防止対策の徹底に御協力いただきます)

主催：日本学術会議物理学委員会、物理教育研究分科会

後援：日本物理学会、日本物理教育学会、応用物理学会、大学教育学会、日本科学教育学会